

【介護老人保健施設の理念と役割】

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助します。また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

1. 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

2. リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、集中的な維持期リハビリテーションを行います。

3. 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

4. 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどのサービスを提供すると共に、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

5. 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、様々なケアの相談に対応します。市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

1階 介護 柳橋 麻悠

脳を使って楽しむレクリエーションに「脳トレ」があり、脳機能を高めるものとして広く知られています。「脳トレ」は簡単でシンプルなものが殆どですが、集中することで脳の血流が良くなり活性化し、脳の機能低下を防ぐことが出来るとされています。

通所リハの「脳トレ」で人気なのが、ジグソーパズルです。小さなピースを自分の手で動かし試行錯誤することで脳の働きが活性化され、また完成させることで達成感も味わうことができます。現在は 20 ピースから 500 ピースのパズルを用意し、それぞれの方に合わせて楽しみながら取り組んでいただいております。



2階 介護 柳橋 忍

1月8日に新年会を行いました。恒例となった餅つきでは、利用者の方と職員と一緒に息を合わせてお餅をつきました。

つきたてのお餅をきな粉や砂糖醤油などで召し上がっていただき、利用者の皆様からは「美味しい」と好評でした。

最近では町内会の行事等で、餅つきを目にすることが少なくなってきました。利用者の方には餅つきを行うことで昔を思い出し、新年の雰囲気を感じていただけたかと思っております。



3階 介護 佐々木 沙也香

まだまだ寒い日が続いています。

3階では冬の寒さで縮こまりがちになる身体をなるべく動かしていただけるように、様々なレクリエーションを行っています。風船バレーや輪投げ、ボーリングやパターゴルフなど様々な種目を行い、利用者の皆様には互いに点数を競いながら、時に真剣に時に笑いを交えながら楽しんでいただいております。

今年も趣向を凝らしながら様々なレクリエーションや行事活動を行い、利用者の皆様には楽しく充実した療養生活を送っていただけるよう、支援していきたいと思っております。

相談室 佐藤 友美

当施設の提供する介護保健施設サービスについて、要望やお気づきの点が御座いましたら面会時などに遠慮なく、窓口へお申し出ください。

又、玄関に備え付けてある「ご意見箱」に投函することもできます。

「しょうわ」ではご家族皆様の意見を反映させながら、より良い施設サービスを提供していきたいと考えております。



2階 看護 小笠原 直美

今年の冬は雪が少なく、穏やかな日が多いです。雪かきに追われないのは幸いです。雪国に住むものとしてはやや物足りなさも感じます。

お隣の中国では、新型コロナウイルスが流行し世界を騒がせています。日ごと感染者は増加し、死者も増えています。日本でも感染者は増えており他人事ではなく、薬局などの店頭からはマスクが軒並み無くなっています。

まずは予防から。手洗いやうがいをしっかりと行い環境の整備に努め、利用者の皆様には安心した療養生活を送っていただけるように努力していきたいと思っております。



【お知らせ】

県内のインフルエンザ大流行に伴い、感染予防のため12月16日より**面会を中止**させていただきます。ご家族の皆様には長期間に渡り、ご不便をおかけしておりますがご協力をお願い致します。

今後、面会制限の緩和等につきましては、随時お知らせ致します。

なお利用者皆様の体調や近況については、お気軽に各階の職員へお尋ね下さい。

(お問い合わせ TEL. 0184-23-7100)